苦境や壁の話に学んだ研修会

2019.12.30 vol.121

発行: 月星会 発行人/木下英之 編集人/永田洋子 〒262-0023 千葉市花別||区検見||町1-616 マリーンヒルズ103 TEL.043-273-9811 FAX.043-273-9812

http://tsukiboshi.net/

第1回経営研修会

令和元年11月9日生

於: 鮨割烹みどり



「志は苦境を通して磨かれる |

11月9日(土)、鮨割烹みどりにて経営研修会が行われました。参加者は会員21名ビジター1名。作家の神渡良平先生をお招きして「志は苦境を通して磨かれる」と題して講演していただきました。

先生は昭和23年鹿児島県生まれ。九州大学医学部に進学するも中退。その後、新聞記者、雑誌記者等を経てフリーとなるも、38歳の時に脳梗塞となり、一時は半身不随に。しかし、壮絶なリハビリで再起。それからは1回限りの人生を





ラーを世に送り出しています。

講演内容は先生ご自身が今年9月に狭心症で6時間にわたる大手術を受けて、改めて生かされ、守られていることを実感した話から始まりました。

次にすし銚子丸の創業者である故堀地速男氏の話。97店舗まで開店され、念願の100店舗目前にガンで余命3ヵ月の宣告を受ける。失意の中、残されたわずかな時間で自分について本にしたいと先生に依頼があり、毎日のように病室で執筆打ち合わせ。次第に時間が過ぎて、無念の思いが増す堀地さんに先生が、「志」が次の世代に引き継がれ銚子丸の中で生き続けると励まし本を完成させました。

「壁は軌道修正をする時かも」

最後に元自衛官で、カンボジアPKOで地雷撤去に参加した高山良二氏の話。高山氏は自衛官退官後、個人でカンボジアに渡って17年間地雷の撤去を行いました。

それはPKOの時に牛を連れた少年が牛と共に地雷で爆破された姿を見て一つでも多くの地雷を無くしたい。その「志」が17年の地雷撤去のほか60以上の井戸を堀り、学校をつくり、日本語を教え、企業を誘致して雇用までつくりあげました。今もその「志」でカンボジアの発展に尽力されているお話をしていただきました。

その後の質疑応答では、臼井正一会員から最近政治家と しての信条とポピュリズムへのバランスに悩んでいること について質問がありました。



先生の回答は、壁にぶち当たった時は今までの軌道修正をする時ではないかとのご回答に思うところがありました。 最後は先生もご一緒に懇親会で楽しい一時を過ごしました。

(吉田光一研修委員長)

ボウリング大会

令和元年10月26日

於:アサヒボウリングセンター

好プレー・珍プレー+打ち上げを和やかに

親睦委員会による懇親ボウリング大会が、10月26日(土) アサヒボウリングにて開催されました。

日頃のイベントではなかなかご家族にはご参加いただけないのですが、今回はビジターやお子様を含め20名(見学者2名を含む)のご参加を頂戴しました。

委員長の私の仕切りが悪く、少し遅れてのスタートとなりましたこと、この場をお借りして改めてお詫び申し上げます。

当初、参加メンバーは腕に自信のある ? 方の参加ばかりになるかと思われましたが、当日はそれぞれのチームで好プレー・珍プレーが連発。そこに応援団 (見学者)が加わり、大変賑やかで、かつ和やかなボウリング大会となりました。

ボウリングの後には中華料理と紹興酒を囲んで表彰式を 兼ねた打ち上げを行い、ボウリング以上の盛会となりました。



ご参加いただいた皆様、改めてありがとうございました。 次回の親睦委員会のイベントは、年明け1月25日(土)ホ テルグリーンタワー幕張を予定しております。

「新春の集い」ということで、若手歌手をお呼びして、賑やかに行いたいと思いますので、皆様のご参加をお待ちしております。

ボウリング大会の参加人数は、会員12名+お子様4名、 ビジター4名の計20名でした。

(早野泰広親睦委員長)





父・臼井荘一のこと・その3

国会議員となった父の活躍は目覚ましい。主な国会内経歴だけ列挙すれば、昭和32年・自民党副幹事長、34年・文教常任委員長、37年・衆議院大蔵常任委員長、39年・総理府総務長官(池田内閣)、40年・初代国務大臣総理府総務長官(佐藤内閣)、衆議院沖縄問題等特別委員長、衆議院決算常任委員長、等々である。

総務長官の時には、「建国記念日」、「敬老の日」、「体育の日」を制定したことは特筆したいところだ。

この3つの記念日は、日本及び日本人の心のあり方を原点から見直すこと、その日本を支えてきたお年寄りを尊敬し、感謝の気持ちを持つこと、一人ひとりが強い心と身体を育むためには体育が重要であること、といった文脈で各記念日の意義を認識しようという目的を持ったものだった。いかにも父らしい取り組みだったと思う。

私たち千葉県民にとってありがたかったのは、首都圏の通 勤問題に取り組み、総武線と常磐線の複々線化に尽力したこ とである。この取り組みは、自身が国会に通うのに車ではな く国電(現在はJR)を利用していた体験をベースにして発 想したもので、首都圏を中心とした日本経済の発展にかなり 寄与したのではないだろうか。

国電で通ったことについては、盟友だった衆議院議員の河本敏夫先生(写真左)にご寄稿いただいた追悼集にこう書かれている。

〈先生は清節と廉直をもって知られ、選挙の度毎に、御経営の映画館を処分されては資金に充てられた話は、政界にこの上ない清涼感を与える貴重なものであります。また何事にも筋を通す先生は"けじめ居士"とも呼ばれ、万人の敬愛するところでありました。先生が電車で国会まで登院された話は余りにも有名でありますが、今、世間で失われつつあるものに対し、身をもって範をたれたものと敬服しております。〉



昭和51年、父は9期目の衆議院選挙において残念ながら次点となり、後継を私に指名して政界を引退した。ただし引退後しばらくして、父は千葉県選出の菅野儀作参議院議員の急逝による補欠選挙に出馬し、当選している。引退宣言してからの出馬は本人の意志というより、当時の千葉県政の事情などから多くの人に「ここは臼井荘一先生にお願いするしかない」と乞われたゆえの出馬だった。

昭和58年、参議院議員としての任期が満了したことにより、父は国政における役目を終了させ、政治の舞台から完全に降りたのである。

3回に亘って父のことを書いてきたが、最後に付記したいのは母・春江子に対する私の感謝の気持ちである。「365日、毎日が選挙だった」と振り返る母の苦労は並大抵のものではなかったと思う。追悼集の末尾に母が記した「お礼のことば」の一部を紹介して父の項を閉じたい。

〈50年間の政治生活は、荘一にとって、ほんとうに生きがいのあるものでありました。正直者が馬鹿をみない世の中にしたい、弱い人達に温かい手をと、信念に燃えておりました。〉

広報委員会が選んだ

2019年の十大ニュース・プラスα

今年2019年はどんな年だったか、11月の広報委員会で「今年の十大ニュース・ブレスト」を行いました。

一人ではなく数人で振り返ると、「そういえば、そんなこともあったな!」と、忘れていたけど思い出すことがたくさんありました。皆さんも、ご家族やお仲間とブレストしてみると面白いですよ。お酒でも飲みながら楽しくやってみてはいかがでしょうか。

- ・台風15号・19号の暴風雨で災害が相次いだこと
- ・ラグビー W杯 日本代表ベスト8入り
- ・平成から令和に/ 新天皇が即位

- ・ 「あおり運転」や「高齢運転者」による交通事故
- ・韓国との関係悪化
- ・消費税10%へ/キャッシュレス決済の広がり
- ・大阪なおみ選手 世界No.1
- ・八村塁選手 NBAドラフト1巡目指名 (スポーツ選手の世界的活躍)
- ・タピオカブーム
- ・京都アニメーション放火事件
- ・首里城焼失
- ・香港民主化デモ
- ・統一地方選/参院選(亥年選挙)
- ・ジャニー喜多川氏死去

例会委員会報告

10月例会 令和元年10月24日(木) 於: 鮨割烹みどり

今月は以前、会員から要望のありました全員でスピーチを する試みを実施しました。思ったより参加の反応が悪く16 名と少し残念な結果となりました。

一人3分間スピーチでテーマは身近な話題や趣味などの 話をしていただきました。色々な話題と個々の人柄に触れ られて楽しいひと時でした。

参加者は会員16名。ふくろう募金は2,005円でした。





11月例会 令和元年11月28日(木)

於: 鮨割烹みどり

11月の夕食例会では、会員の臼井正一県議に卓話をして いただきました。

先の台風、洪水被害、県議会の概要、最近の目玉施策、正 一県議の取り組み等、多岐にわたり時間いっぱいまでお話

しいただきました。

行政内部にも触れていただ くことができ面白かったです。 参加者は会員25名 ビジ ター16名 卓話聴講者 8名、 ふくろう募金4,514円でした。

> (10月、11月とも中島美香 例会委員長)





退会

麻生喜義氏(㈱大澤製麺)

病気のため

ふくろう募金の一部を寄付

去る10月24日、例会など行事の度に会員の皆さま からご寄付いただいた「ふくろう募金」の一部を千葉 日報福祉事業団さんに寄付させていただきました。

今年のように災害が多い年は、被災地の方に寄付が 集中し、こういった継続した事業へは逆に寄付が集ま らず苦労しているとのことで喜んでいただけました。 継続は力なり。会員の皆さんの善意が今日もどこ かで誰かの役に立っています。

ご協力ありがとうございました。 (会長 木下英之)



1月~3月のスケジュール

1/8水 役 員 会 18時00分開会 ホテル菜の花

新春の集い

ホテルグリーンタワー幕張 20F イル・デ・パン 歌手の吉成ゆいさんによるステージなど。 1/25± 新春より親睦・友好を深めましょう!

受付: 18時00分 開会: 18時30分

参加費 会員5,000円 ビジター 6,000円

2/5冰 役員会 18時00分開会 ホテル菜の花

夕食例会 18時30分開会 鮨割烹みどり 2/20休 参加費 会員3,000円 ビジター3,500円

第2回経営研修会

ホテルグリーンタワー幕張 2/29(±)

「ほめ達が人と組織を活性化!」

講師: 西村貴好 先生

メディアで話題の"泣く子もほめる!" ほめる達 人 (ほめ達!) による講演会です。 「ほめる」ことで、人に、職場に、光を当てます。

受付: 17時30分 開会: 18時00分

▶講演会のみの参加は無料 参加費 会員 5,000円 ビジター 6,000円

3/4冰 役員会 18時00分開会 ホテル菜の花

夕食例会 18時30分開会 鮨割烹みどり 3/19休

[今年の十大ニュース]を一人で考えると、なかなか出てこないものです。出てくるのは後半のごく最近のニュー スばかり……。ぞのうち、記憶力に自信をなくしていくので、一人はやめたほうがいいかもしれませんね。「三人寄 れば文殊の知恵」とはよく言ったもので、みんなと一緒に考えると「あっそうだ!」と、次々に浮かんできます。「だか ら月星会は大切なんだ」と思った次第。今日はこれから広報委員会!遅れないで行こうっと。